

Ⅶ エコーガイド下CVC挿入推進チーム



エコーガイド下CVC挿入推進チームは、安全なCVC挿入を目的に2010年から活動を行っている。2021年度は、インストラクターとして医師17名（麻酔科・疼痛制御科、ICU、救命救急センター、血液内科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、炎症性腸疾患内科、下部消化管外科、泌尿器科）と、医療人育成研修センター看護師1名、医療安全管理部看護師2名・薬剤師1名のチームメンバーで活動を行った。講習会に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、臨床初期研修医のオリエンテーション午前午後と、6/29、7/1、7/6、3/8、3/11の計7回で講義・ハンズオン・手技チェックを実施した。受講人数は計63名（医師のみ、臨床初期研修医は43名）であった。

モニタリングとして、CVC挿入時の合併症調査を実施し、延べ挿入数1,700症例に対し、合併症は21症例（発生率1.2%）であった。更に認定医不在の場合には、チームメンバーが支援する体制を確立しており、2021年度は19件の挿入もしくは立ち合い依頼があった（うち4件は中止）。依頼診療科は、7科（形成外科、産科婦人科、整形外科、糖尿病・内分泌・代謝内科、泌尿器科、小児科、消化管内科）であった。

エコーガイド下中心静脈穿刺認定医の登録条件を満たした医師に対し、以下の認定証を発行した。「エコーガイド下中心静脈カテーテル穿刺医師認定証」32名、「PICCカテーテル穿刺医師認定証」30名、ミーティングに関しては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しメール会議とした。

Ⅶ-1 2021年度穿刺部位別合併症

(件)

区分	気胸	動脈穿刺	血腫	動脈穿刺腫	動脈カテーテル留置	内臓カテーテル置入	カテーテルカテーテル迷入	カテーテル先端位置不適切	その他	合計
内頸静脈	1	3	3				1	6	1	15
鎖骨下静脈								2		2
大腿静脈			1					2	1	4
その他										
合計	1	3	4				1	10	2	21

Ⅶ-2 2021年度診療科別穿刺件数と合併症

区分	件数	合併症(件)	発生率(%)	区分	件数	合併症(件)	発生率(%)
循環器内科	125	2	1.6	乳腺・内分泌外科	2		
血液内科	230	5	2.2	心臓血管外科	44	1	2.3
アレルギー・リウマチ内科	19			呼吸器外科	12		
糖尿病・内分泌・代謝内科	3			整形外科	8		
肝・胆・膵内科	18	1	5.6	形成外科	1		
消化管内科	198	1	0.5	脳神経外科	25	1	4.0
炎症性腸疾患内科	176	1	0.6	皮膚科			
呼吸器内科	37	1	2.7	泌尿器科	31		
脳神経内科	10	1	10.0	産科婦人科	10		
腎・透析内科	46	1	2.2	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	9	1	11.1
総合内科				放射線科	23		
小児科	12			麻酔科・疼痛制御科	8		
N I C U ・ G C U	3			歯科口腔外科	1		
肝・胆・膵外科	14			ペインクリニック部			
小児外科	3			救命救急センター	480	5	1.0
上部消化管外科	17			精神科神経科	3		
下部消化管外科	55			I C U			
炎症性腸疾患外科	77			合計	1,700	21	1.2